

2017年3月31日
NTTワールドエンジニアリングマリン株式会社
NTTコミュニケーションズ株式会社
NTTファイナンス株式会社

新たな海底ケーブル敷設船「きずな」の竣工について

NTTワールドエンジニアリングマリン株式会社（以下：NTTWEM）、NTTコミュニケーションズ株式会社（以下：NTT Com）およびNTTファイナンス株式会社（以下：NTTファイナンス）は、新たな海底ケーブル敷設船「きずな」が2017年3月31日に竣工したことをお知らせします。

「きずな」はNTTWEMが運用する他3隻の敷設船と共に、NTTWEMの親会社であるNTT Comをはじめ、国内外の通信会社やサービス事業者が、ネットワークやクラウドサービスなどを提供するために利用する海底ケーブルの敷設や保守を行います。

また、大地震などにおける迅速な通信復旧に活用できる、災害対応機能を付加した初めての敷設船です。（別紙①）

NTTグループは、2017年5月上旬に東京お台場ふ頭にて、被災地への車両・非常用通信設備の輸送を想定した「きずな」への災害対応機材の搭載訓練を実施し、機能・活用方法などの確認を経て、災害時における通信設備の復旧などに備えていきます。

なお、「きずな」はNTTWEMの発注に基づき、NTTファイナンスが保有しNTTWEMへリース提供されています。



（図1）新船「きずな」の完成写真

今後は「きずな」が日本国内の海底ケーブル保守を主に担当、既存の「すばる」は国内、国外の建設工事を主に担当し、2船の相互補完体制により、国際競争力を持った海底ケーブルの敷設・保守の展開を行っていきます。（別紙②）

(別紙①)

【大規模災害における敷設船活用イメージ】

NTT WE MARINE



※) 将来の活用イメージ図です。実際の導入については今後検討していきます。

(別紙②)

NTT Com グループが運航する船と役割

名称	きずな	すばる	おりおん	Vega
写真				
竣工時期	2017年3月	1999年2月	2013年10月	1984年2月
建造主要目	総トン数：8,500t 全長：109m 幅：20m 航海速力:13 ノット 定員:60名	総トン数：9,557t 全長：123.33m 幅：21m 航海速力:13.2 ノット 定員:80名	総トン数：298t 全長：54.95m 幅：9.50m 航海速力:12 ノット 定員:30名	総トン数：1,706 t 全長：74.25m 幅：12.50m 航海速力：13.5k/t 定員：50名
主な役割	・海底ケーブル敷設 ・海底ケーブル修理 ・災害対応機能	・海底ケーブル敷設 ・海底ケーブル修理	・海底ケーブル敷設 ・海底ケーブル修理 (浅海部)	・海底ケーブル敷設 ・海底ケーブル修理 (比国船籍)
特徴	・ROV(水中ロボット)搭載 ・これまで災害経験により、NTTの災害復旧工事に必要な機能を搭載し、通信の迅速な復旧に寄与が可能	・ROV(水中ロボット)搭載  ・鋤式埋設機搭載 	浅海部、狭い海域で工事ができるよう、敷設・保守に関する機能を持たせた小型の船	・ROV(水中ロボット)搭載 ・WEM初の外国船籍船 
船籍	国内	海外(予定)	国内	海外
備考				